

海外出張について

外務省

一 出張者の官職氏名

(経済局長) 外務事務官 牛場 信彦

二 出張期間、出発及び帰国の期日

(イ) 出張期間 四十八日

(ロ) 出発の期日 昭和三十四年五月二十三日

(ハ) 帰国の期日 同 七月 九日

三 出張の目的

レバノン国ベイルートにおいて開催される中近東公館長会議
に出席、ギリシャ、スペイン及びアフリカ地域の在外公館と
事務打合せ並びにアフリカ地域独立国政府及び自治領政庁関
係者と打合せのため

四 日程の概要 別紙のとおり

五 旅費の出所 外務本省外国旅費

年 月 日			出張地発着	滞在日数	出張の目的
三四	五二	三	東京 発		
五二	四	(日)	ペイルー ト 着	五	中近東公館長会議に出席のため
五二	九	(金)	ペイルー ト 発		
〃	〃	(〃)	ア テ ネ 着	二	在外公館と事務打合せ
五三	一	(日)	ア テ ネ 発		
六一	(月)	ナ イ ロ ビ 着	二	在外公館と事務打合せ及び政庁関係者と打合せ	
六三	(水)	ナ イ ロ ビ 発			
〃	(〃)	タナナリーヴ 着	一	政府関係者と打合せ	
六四	(木)	タナナリーヴ 発			
〃	(〃)	ナ イ ロ ビ 着	一	飛行機待ち	
六五	(金)	ナ イ ロ ビ 発			
〃	(〃)	エンテベ 着	一	政庁関係者と打合せ	

裏面白紙

川風

大六(土) エンテベ 発

ナ
イ
ロ
ビ
着

大八(月) ナイロビ 発

●
(〃)
モン
パサ
着

六九(火)モンバサ発

（**二**）**ダンジバル**着

六一〇(水) ザンジバル発

（ハ） ダルエスサラム着

六一一(木) ダルエスサラム発

ソールズベリー着

六一四(日) ソールズベリー発

リビングストーン着

リピングストーン

ソールズペリー着

在外公館と事務打合せ及び政庁
関係者と打合せ

政庁関係者と打合せ

政府関係者と打合せ

三 四	六 一 六	(火)	ソールズベリー発	二	政庁関係者と打合せ
〃	〃	(〃)	ロレンソマルケス着		
六 一 八	(木)	ロレンソマルケス発	一	政府関係者と打合せ	
〃	(〃)	ダーバン着			
六 一 九	(金)	ダーバン発	三	在外公館と事務打合せ及び政府 関係者と打合せ	
〃	(〃)	プレトリア着			
六 二 二	(月)	プレトリア発	一	政府関係者と打合せ	
〃	(〃)	ケープタウン着			
六 二 三	(火)	ケープタウン発	一	飛行機待ち	
〃	(〃)	ヨハネスブルグ着			
六 二 四	(水)	ヨハネスブルグ発			
〃	(〃)	レオボルドヴィル着	四	在外公館と事務打合せ及び政府 関係者と打合せ	
六 二 八	(日)	レオボルドヴィル発			

裏面白紙

三四	六二八	(日)	ドウアラ	着	一	飛行機待ち
	六二九	(月)	ドウアラ	発		
	〃	(〃)	ラゴス	着	一	在外公館と事務打合せ及び政庁 関係者と打合せ
	六三〇	(火)	ラゴス	発		
	〃	(〃)	アクラ	着	三	在外公館と事務打合せ及び政府 関係者と打合せ
	七三	(金)	アクラ	発		
	〃	(〃)	コナクリ	着	一	政府関係者と打合せ
	七四	(土)	コナクリ	発		
	〃	(〃)	ダカール	着	一	飛行機待ち
	七五	(日)	ダカール	発		
	〃	(〃)	マドリッド	着	二	在外公館と事務打合せ
	七七	(火)	マドリッド	発		
	七九	(水)	東京	着		